

2024年度第7回 J A北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2024年10月3日（木）
開催場所	書面開催
書面審査委員名	高村 圭「委員長」、加納 崇裕、山内 英智、宮本 憲幸、吉田 晃 田村 広志、佐々木 亮、助川 麻衣子 外部委員：北村 延夫、岩田 明子
委員数	審査委員数：10名／全委員数：10名
審議課題	審議結果を含む主な議論の概要

研究課題番号	2024-061
審議案件名	高速・大容量通信を用いた遠隔手術指導において必要とされるノンテクニカルスキルに関する研究
実施責任者	泌尿器科 院長 佐澤 陽
審議内容	【迅速審査】 本件は、令和5年5月に既に承認された前向き観察研究に伴う変更申請である。いずれも軽微な変更である為、迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2024-062
審議案件名	日本における関節リウマチ患者のペフィシチニブ併用メトトレキサート減量例における疾患活動性に対する影響を調査する後ろ向きチャートレビュー研究（北里大学病院・アステラス製薬株式会社との共同研究）
実施責任者	消化器内科 第2主任部長 清水 裕香
審議内容	【迅速審査】 本件は、日本における関節リウマチ患者のペフィシチニブ併用メトトレキサート減量例における疾患活動性に対する影響を調査する後ろ向き観察研究である。本研究は、既存の試料を基に行う観察研究であり、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2024-063
審議案件名	機能的MRIを用いた関節リウマチにおけるJAK阻害薬有効性に関する研究
実施責任者	消化器内科 第2主任部長 清水 裕香
審議内容	【迅速審査】 本件は、機能的MRIを用いた関節リウマチにおけるJAK阻害薬有効性に係る前向き観察研究である。本研究は、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2024-064
審議案件名	2方向からの超音波ガイド下ハイドロリリースを用いた新規前腕持続末梢神経ブロック手技の成績
実施責任者	整形外科 第2主任部長 本宮 真
審議内容	【迅速審査】 本件は、2方向からの超音波ガイド下ハイドロリリースを用いた新規前腕持続末梢神経ブロック手技の成績に係る後ろ向き観察研究である。本研究は、既存の試料を基に行う観察研究であり、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2024-065
審議案件名	令和4-5年度に自損行為で救急搬送された自閉スペクトラム障害の患者の心理社会的特徴
実施責任者	精神科 山崎 杏菜
審議内容	【迅速審査】 本件は、令和4-5年度に自損行為で救急搬送された自閉スペクトラム障害の患者の心理社会的特徴に係る後ろ向き観察研究である。本研究は、既存の試料を基に行う観察研究であり、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2024-066
審議案件名	A病院における専門看護師、認定看護師の地域連携に関する実態調査
実施責任者	看護部 小田島 綾子
審議内容	<p>【迅速審査】 本件は、A病院における専門看護師、認定看護師の地域連携に係る迅速審査の研究である。 本研究は、既存の試料を基に行う観察研究であり、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認
研究課題番号	2024-067
審議案件名	当院の潰瘍性大腸炎患者における、尿中PGE-MUMの有用性についての検討
実施責任者	消化器科 柳澤 秀之
審議内容	<p>【迅速審査】 本件は、当院の潰瘍性大腸炎患者における、尿中PGE-MUMの有用性についての検討に係る前向き観察研究である。 本研究は、既存の試料を基に行う観察研究であり、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認
研究課題番号	2024-068
審議案件名	大きな開窓による端側吻合法を用いた遊離皮弁術後の吻合部の血行動態の変化
実施責任者	整形外科 第2主任部長 本宮 真
審議内容	<p>【迅速審査】 本件は、大きな開窓による端側吻合法を用いた遊離皮弁術後の吻合部の血行動態の変化に係る前向き観察研究である。 本研究は、既存の試料を基に行う観察研究であり、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認
研究課題番号	2024-069
審議案件名	装飾用義指における機能的役割について
実施責任者	作業療法技術科 木村 謙介
審議内容	<p>【迅速審査】 本件は、装飾用義指における機能的役割に係る後向き観察研究である。 本研究は、既存の試料を基に行う観察研究であり、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認
研究課題番号	2024-070
審議案件名	A病院の術前看護外来に対する術後訪問による患者評価
実施責任者	看護部 佐伯 猛
審議内容	<p>【迅速審査】 本件は、A病院の術前看護外来に対する術後訪問による患者評価に係る迅速審査の研究である。 本研究は、研究対象者の安全性を脅かす事象は発生しないことから、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認
研究課題番号	2024-071
審議案件名	頭蓋内出血を発症した心房細動患者の早期抗凝固療法に関する安全性及び有効性の検討
実施責任者	脳神経外科 名誉院長 大瀧 雅文
審議内容	<p>【迅速審査】 本件は、令和4年1月に既に承認された前向き観察研究に係る変更申請である。 研究責任者等の軽微な変更である為、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認

研究課題番号	2024-072
審議案件名	肺癌術後補助化学療法の一環としてのGEM全身投与+5FU肝動注療法の導入
実施責任者	外科 消化器外科主任部長 松本 譲
審議内容	<p>【迅速審査】</p> <p>本件は、肺癌術後補助化学療法の一環としてのGEM全身投与+5FU肝動注療法の導入に係る非ガイドライン治療である。</p> <p>本治療は、術後再発頻度の高い肝転移を高度に抑制することが見込まれるが、S1療法の完遂率が低いこと、完遂できても5年生存率が低いことから、通常審査と判断した。</p>
審議結果	承認
研究課題番号	2024-073
審議案件名	切除後の非小細胞肺癌に対するアテゾリズマブ術後補助療法の多機関共同前向き観察研究 (J-CURE)
実施責任者	呼吸器内科 主任医長 菊池 創
審議内容	<p>【迅速審査】</p> <p>本件は、令和5年3月に既に承認された前向き観察研究であり、共同研究機関に係る変更申請である。</p> <p>軽微な変更である為、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認
研究課題番号	2024-074
審議案件名	化学放射線療法+デュルバルマブ地固め療法後に再発した非小細胞肺癌に対する免疫複合療法の有効性に関する多施設後方視的検討 (NEJ066試験)
実施責任者	呼吸器内科 主任医長 菊池 創
審議内容	<p>【迅速審査】</p> <p>本件は、化学放射線療法+デュルバルマブ地固め療法後に再発した非小細胞肺癌に対する免疫複合療法の有効性に関する多施設後方視的検討に係る後向き観察研究である。</p> <p>本研究は、既存の試料を基に行う研究であり、患者へ新たに負担及びリスクが生じることはないことから、迅速審査と判断した。</p>
審議結果	承認